

03. 中学校教諭

熊本市立清水中学校

教諭 馬場 成美

(令和3年度採用)



現在の担任、担当、校務分掌等

現在、1年生の担任をしています。子どもたちにとって教室が楽しく安心できる空間になるような学級経営を行っています。目の前の課題に一生懸命に取り組む子どもたちの小さな成長にも気づき、声をかけることを心がけています。

校務分掌は、生徒会担当です。子どもたちが主体的に活動できるようサポートし、時にはアドバイスをするなど、子どもたちの自主性を大切にするようにしています。

中学校教諭の魅力

子どもたちの成長を傍にいて支えられることです。挑戦したり、時には失敗したり、たくさんの経験を通して成長していく子どもたちの表情や姿からは、私自身も学ぶことが多くあります。また、様々な行事を通して子どもたちと一緒に思い出を刻めることも魅力の一つです。



私の失敗談(失敗から学んだこと)

新型コロナウイルスの影響で、保護者の方々とお会いする機会が少なくなっています。そのため、子どもたちの学校での様子や頑張りなどを丁寧に伝えることができませんでした。そこで、毎週の学級通信や家庭連絡などで積極的に学校の様子を発信することで家庭と学校の連携ができるように心がけています。

私の働き方改革 work life valance

私は、ICT機器を積極的に活用するようにしています。熊本市は1人1台のタブレットをいち早く導入し、校内のICT環境も整っています。タブレットを活用することで、他の先生との教材の共有もできるため、より質の高い授業を作り上げることができるとともに、授業準備もスムーズに行うことができます。また、校務支援システムの活用によって、成績処理や記録なども効率的に行うことができます。

熊本市立学校教員を志願する方へのメッセージ

教師とは、「子どもたちの成長を近くで応援できる」とても素敵な職業です。常に“全力”な子どもたちの姿から日々学ぶことはたくさんあります。これからも、一生懸命な子どもたちと真摯に向き合う姿勢を大切にしていきたいです。そして、探求心と向上心を持って成長し続ける教師でありたいと思います。

※この掲載内容は、令和4年1月時点の内容です。

